



社協シンボルマーク

ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第103号



しづし幼稚園



びろうの樹 山重



安楽保育園



ららら kids



有明保育園



通山サロン

サマーボランティアを実施しました。

福祉に関する興味や関心を持ち、ボランティア活動への意識と理解を深め、今後のボランティア活動への積極的参加を促すことを目的に、夏休みを利用してサマーボランティアを行いました。受入事業所・団体の皆様、ありがとうございました。



Instagram



ホームページ

この広報紙は、
赤い羽根共同募金の配分金・
社協会費により発行されています。

志布志市社会福祉協議会理念

共にささえあい

笑がおで暮らせる

地域をめざして

重点目標実績

(1) 法人運営の基盤強化

(総務部門)

感染症対策や自然災害の備えとして、法人事業継続計画(BCP)の基本方針に基づき、職員全体で行動基準等を共有するとともに、法人としての課題を抽出し、解決が図れるように継続して取り組んできました。

人材育成として、法人目的・目標を意識しながら業務を推進するため、年2回、管理職員面談により目標を共有し、資質向上を目指してきました。

全職員が働きやすい環境づくりを進めるため、労務管理として就業規則等の一部改定を行い、就業環境の整備を行いました。

福祉サービスに関する相談、苦情受付(社協成長カード)は9件の苦情等を受け付け、法人としての信頼を高めるため共有・協議を行い対応してきました。

(2) 地域福祉の推進

(地域福祉活動推進部門)

第3期地域福祉計画・地域福

祉活動計画の初年度である令和6年度は、市とともに推進委員会に進捗状況を提出し、協議しました。

生活支援体制整備事業は、地域の社会資源調査、高齢者アンケートを実施し、第1層生活支援体制整備協議体へ報告し、更に市内全域で共通した課題を多様な機関と共有を図りました。

新型コロナウイルス感染症による収入減に伴う特例貸付者へのアウトリーチを行い、複合的な困りごとを抱える世帯には、しぶし生活自立支援センターひまわりと連携し個別支援に取り組みました。

福祉教育では、コミュニティ協議会主催の認知症模擬訓練の実施、社会福祉法人主催の福祉体験の実施等、地域の組織が主体となる住民主体の活動推進を進めました。

能登半島地震により被害を受けた石川県珠洲市災害ボランティアセンターへ2名の運営支援派遣、市災害ボランティアセンター設置・運用訓練、志布志市地域福祉推進大会シンポジウム「地域で備える防災について」をとおして平常時から地域のつながりと助け合い活動の大切さの啓発を行いました。

(相談支援部門)

離職・減収した世帯等のために、フードバンク・市民から提供された食糧を活用し、支援が必要な世帯との信頼関係を構築

するとともに、複雑・多様化する悩みごとを傾聴し支援の方向性を定め、相談者に寄り添い、就労体験や家計改善の個別対応に取り組ましました。

(3) 介護保険・障害者総合支援事業等の取り組み

(在宅介護課)

全ての介護事業所において、働きがいと働きやすい環境づくりのため新処遇介善加算Ⅱを取得し、人材確保に努め、また、良質なサービス提供を継続するための取組みとして、労務研修や在宅介護部会を定期的に実施しました。

感染症対策や自然災害の備えとして、法人事業継続計画(BCP)に基づき、介護利用者が安全安心なサービス利用が継続できるために、利用者参加の訓練の実施と振り返りを定期的に行いました。

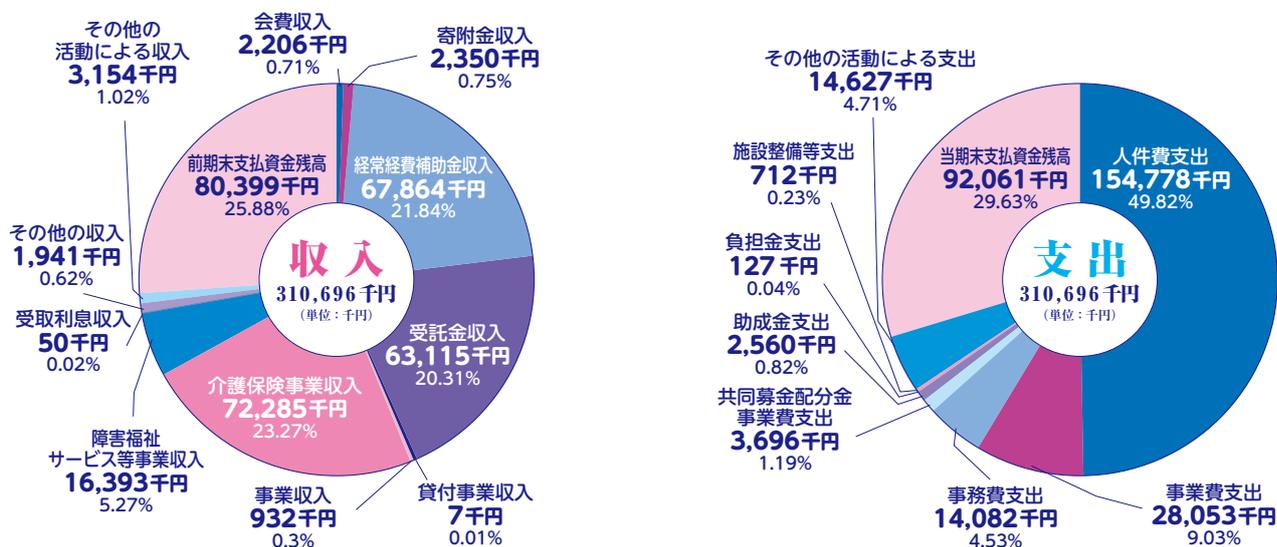
個別の課題について、在宅介護課から発信し法人内で共有することにより、個別支援と地域づくりの一体的な展開について、社協にしかできない仕組みづくりについて検討を図りました。

(4) 財政基盤強化

各担当職員が経営を意識した事業推進を行えるよう、月毎の財務状況を各職員が速やかに把握できるように努めました。

令和6年度 会計収支決算(概要)

※決算報告について、詳しくは当会のホームページをご覧ください



志布志市社会福祉協議会 理事・監事・評議員の紹介

○理事 10名(任期:令和7年6月25日から令和8年会計年度の最終定時評議員会の終結の時) (敬称略・順不同)

坪田 則 義	仮 重 良 一	神宮司 順 子	横 山 滋
溝 口 敏 久	村 岡 政 美	下 戸 勝 一	山 口 善 央
宮ヶ原 耕 平	中 原 信 夫		



会 長
溝口 敏久

○監 事 2名(任期:令和7年6月25日から令和8年会計年度の最終定時評議員会の終結の時)

野 村 幸 史	津 曲 兼 隆
---------	---------

○評議員 15名(任期:令和7年6月25日から令和10年会計年度の最終定時評議員会の終結の時)

野 村 不 二 生	大 野 洋 一	柿 元 まゆみ	谷 口 陽 一
大 峯 茂 樹	假 屋 眞 治	中 村 睦 子	川 上 豊
中 西 浩 二	吉 満 清 子	小 辻 美江子	桑 迫 悟
児 玉 幸 夫	稲 付 洋 平	牧 山 啓 子	



副会長
村岡 政美

お知らせ

令和7年度 地域福祉推進大会を開催します。

日時：令和7年11月22日(土曜日) 10時～11時45分(予定)

場所：コミュニティセンター志布志市文化会館

永年にわたり、地域福祉の発展に寄与された方々を表彰するとともに「認知症について」と題し活動発表を行います。

尚、開催日は例年11月23日(勤労感謝の日)ですが、本年は前日の11月22日(土曜日)です。たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

不安なこと、心配なこと、
気になること
なんでもご相談ください

【連絡先】
志布志市社会福祉協議会
福祉課 地域福祉係
☎ 099-472-1800



福祉なんでも相談所



日本赤十字社へのご協力、ありがとうございます!

日本赤十字社では、自然災害等をはじめ、救急法、家庭看護法等の講習、血液事業、医療・社会福祉事業等幅広く活動を行っています。

志布志市地区としましては災害時における災害救援物資の配分活動について迅速かつ、効率的な配分を行うことを目的に、住家の全焼・半焼・全壊・半壊・流出・床上浸水の被害に対し配布します。**昨年志布志市内では、住宅火災(全焼) 1件、罹災者へ日本赤十字社より救援物資を配布しました。**このような災害救援物資や各事業などは、志布志市民の皆様方より拠出していただく会費(500円以上)で賄われております

なお、会費へのご協力は令和7年度中、日本赤十字社志布志市地区(志布志市社会福祉協議会本所・支所)にて受付けております。

本年度も多くの方にご賛同いただき、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

1 令和7年度 市内会費額 (令和7年4月1日~令和7年6月20日)

地区名	市合計
500円以上(件数)	5,746
1,000円以上(件数)	15
法人(件数)	44
実績額	3,291,000円



2 令和7年度 法人会員 (順不同・敬称略)

※令和7年6月20日現在

有限会社 北崎水産加工	フラワーショップ木尾	西国領歯科医院	有限会社 カネトミ
サファイアガス販売株式会社	有限会社 三味堂商事	(有)こうへい写真館	有限会社 高山電器商会
若潮酒造株式会社	株式会社 内山組	株式会社 中山信商店	天世味酒販株式会社
株式会社 ヘイワ	有限会社 アクシス三味堂	有限会社 谷自動車産業	株式会社 大隅衛生 志布志
株式会社 共栄開発	株式会社 サンコー	有限会社 南九州記念品店	社会福祉法人 欣生会 小松の里
おおぞら農業共同組合	橋口自動車整備工場	有限会社 上室製茶	有限会社 有明塗装
(有) 東村石油店	医療法人 共生会 びろろの樹脳神経外科	キューピット花熊	(株) 和香園
鹿児島堀口製茶(有)	(株) 堀口園	株式会社 池崎建設	幸栄オート
株式会社 大隅芝園	太久保酒造株式会社	中原歯科医院	寒川石油店
有限会社 今井自動車商会	まさつぐ会館	松山やっちく会	山下クリニック
有限会社本町調剤薬局 松山店	有限会社国分屋(アイショップ泰野店)	有限会社 福元自動車	富松商店
44事業所 合計 389,000円			

長年にわたる、
会費のご協力
ありがとうございます!



住家火災等の被災者へ
配布される
救援物資の
一部です!



ボランティア 活動員紹介

語いもんそ会

代表 池田 ふみえさん

私たちのグループは、松山の河床野久尾地区で活動している会員5名のボランティアアグループです。

活動としては、毎月のサロンの運営と高齢者の見守りを行っています。年一回、



ちらしずしを作り、身体の不自由な方と高齢者に配っており、大変喜ばれています。

配布が大変な時もありますが、皆さんの喜ばれる姿はげみに今後も頑張っていこうと思います。



福祉体験学習



6月17日(火) 山重小学校3年生と4年生を対象に、福祉体験学習が特別養護老人ホーム小松の里の主催で実施されました。志布志市社会福祉協議会は、高齢者疑似体験の講師として参加しました。参加された児童の皆さんは、車いすの介助方法や、高齢者への思いやりのある言葉かけ等学ばれました。

体験された児童からは、「今回学んだ事をいかし、困っている方をみつけたら、声をかけて助けてたい」との感想がありました。地域の方々への思いやりのある行動や今後の進路等にも活かされる事を期待します。

6月27日(木) 宇都中学校2年生を対象に福祉体験学習が実施されました。特別養護老人ホーム小松の里が主催し、今回は地域の福祉に携わっていたボランティア団体にも協力を依頼し、車いす体験、高齢者疑似体験、妊婦体験を行いました。体験された中学生より「町中で困っている人を見かけたときには、声をかけて自分で出来る範囲は手伝いたい。出来ないことは周りにいる人に助けを求めたい」との感想があり、ボランティアさんからは「地域の子どもたちに福祉について伝える事ができて良い時間であった」と声が聞かれました。

中学生の感想

車いす体験では、「段差を上りますね」「曲がりまですね」等声かけがあることで安心して介助を任せられると感じました。

福祉体験学習を通して、人を思いやる大切さや、高齢者の人達への接し方が大切だとわかりました。



ふれあいボランティア 活動事業

小・中高生がボランティア活動や地域活動を行った時に、「ふれあいボランティア活動カード」に押印をもらい、ポイントをためていく活動です。
※学校と学年はポイント認定された時のものです。

☆プラチナクラス☆
100ポイント達成



志布志小学校 6年
すえの まなか
末野 愛花さん

☆シルバークラス☆
20ポイント達成



通山小学校 4年
ながわ ゆい
中川 結菜さん

- ペットボトルキャップ・プルタブ収集
- 地域の行事へ参加

- 老人クラブ会員との交流
- 子ども会の花植え
- 地域の清掃活動
(おじやったもんせ)
- 学校の奉仕作業などへ参加

地域の活動例

○地域の人のふれあい
グラウンドゴルフ大会
敬老会など

ふれあいサロン

○地域コミュニティ協議会主催の活動
奉仕作業・クリーン作戦
ふれあい運動会
子ども会活動など

○児童会・生徒会等のあいさつ運動
1回あたり10分以上の活動を月3回以上行った場合
○エコキャップ・プルタブ収集
1回あたり10個以上を月2回以上持ち込んだ場合

自分でできる活動からはじめてみましょう！

支え合いのまち、志布志市へ

志布志市社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心した生活を送れるよう、地域における支え合い活動を推進しています。

単身者や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず地域住民に身近な存在であるコミュニティ協議会や民間企業、シルバー人材センター、生活協同組合、農業協同組合、商工会、ボランティアなど生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら地域づくりを行います。

原田地区の取り組み

今回は、有明町原田地区における集いの場や地域の支え合いの取り組みについて紹介します。

原田小学校前の小野商店では、買物に來れない方へ商品を届けたり、近所の方々の集いの場所になっています。

店内には食料品を始め、日用雑貨品が陳列されていますが、レジの奥には、地域の方々がゆつくりと腰かけて交流ができる椅子が準備されています。



6月27日、10時から開始される原田サロンの参加者が、9時過ぎから集まり買物が終わると椅子に腰掛け、顔を合せて、最近の出来事や体調のこと近所の気になることなどお話されて地域の繋がりができています。

その後、原田青少年館に移動し元気よく体操し小学生との交流を楽しみました。



ひまわりの

食糧支援について

しづし自立支援センター「ひまわり」では孤立解消や自立した生活を送るための支援として食糧支援を行っております。

支援に活用されている食品は令和3年4月に市社会福祉協議会、NPO法人フードバンクお助けマン霧島志布志拠点・志布志こども食堂、志布志ロータリークラブで締結した「食品等支援協定」に基づき、定期的に提供を受けた食品を活用させていただいております。

お困りの方、どうぞお気軽に「ひまわり」までご相談ください。



(問合せ先)

志布志市社会福祉協議会

しづし生活自立

支援センター「ひまわり」

TEL: 099-1472-11830

フードバンクって何？

フードバンクとは、「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、困っている人たちに無償で提供する」取り組みです。安全に食べられる食品を廃棄することを防ぎ、必要な人が無料で食品を受け取ることができ、ため、企業だけでなく個人、環境にも優しい取り組みです。

また、「ひまわり」では市民の方や団体から提供いただいた、お米などの食品や日用品も活用させていただいております。

フードバンク、団体、個人からの寄贈



「ひまわり」から
相談者へ食糧支援。

社協マンが行く!!

ご紹介

訪問入浴サービスの紹介

※ 市内では唯一の事業所です



入浴車で訪問します

在宅で寝たきりの方でも入浴できる特殊な浴槽を利用し、看護師1名・介護スタッフ2名で入浴介助を行います。ベッドサイド等に浴槽を設置し、移動や起き上りが困難な方でも安心・安全に入浴することが出来ます。

訪問入浴介護事業所では、介護や医療が必要な方が、ご自宅で安心して入浴できるよう、専用車両でお湯を沸かし、浴槽を持ち込み、経験



ボイラーや浴槽を積載しています

豊富なスタッフがご自宅に訪問し、



モデル：180cm・70kg

心を込めてサポートします。また、身体の状態に合わせて「全身浴」「部分浴」「清拭」等、柔軟な対応が可能です。

◆医療知識を持つ看護師が同行
体調チェックを行い、万が一の体調変化にも迅速に対応します。

◆完全個別対応のケア
ご利用者様お一人おひとりの状態に合わせた入浴支援。

◆プライバシーにも配慮
ご家族にも安心して頂ける、丁寧で思いやりのあるサービスを心がけています。

◆訪問入浴は単なる清潔保持ではなく、「心のケア」にもつながる大切な時間であり、ご利用者様、ご家族様に寄り添い、笑顔をお届けします。

(問合せ先)

志布志市社会福祉協議会

在宅介護課

訪問入浴介護事業所

TEL: 099-1472-11800

皆様の善意に 感謝いたします

いただきましたご寄附は、志布志市の地域福祉向上のために活用させていただきます。ありがとうございます。寄附者のご承諾をいただいた方のみ掲載をしております。

(敬称略)

受付期間

(令和7年4月19日から
令和7年7月22日)

香典返し寄附金

自治会名 寄附者名 物故者名

宮脇	柳井信子	故ヤヨイ
曲瀬	福迫トエ	故周一
中田屋敷	川添正夫	故美枝子
中宮	隈本 浩	故壽レイ子
町原	吉村せつみ	故文明
柳井谷	坂口修二	故五月
頭方限	山重修一	故精司
牧野	池之上陸雄	故勝
宮脇	検崎淳子	故竹田潔子
大川内	福園富男	故利秋
専場之尾	内村ミサ子	故親雄
徳島鍋釜	竹迫一臣	故忠臣
押切東	田平志織	故求
上天神	山裾陽子	故幸良
下方限	安藤夏子	故正美
下野井倉	稲付利昭	故チエ
西町	日高澄子	故田所悦子
夏井1班	平チドリ	故平内光弘
上昭和	中村須磨子	故敏
別府	藤崎浩二	故洋子

有明支所受付分

通山	矢野スミエ	故貞義
野神校区	福元茂樹	故サチ
沢津ヶ峰	津平政廣	故ノリ子
西上馬場	小野ハルヨ	故政美
野吉	岩崎加奈子	故政博
平野	立山広幸	故恵子
通山	池田智美	故是枝英太
室太郎	吉室修吾	故準子

松山支所受付分

川中	吉井宏徳	故洋子
野久尾	吉原たみ	故清美
本町	松元幸一	故町子
射場	加藤路子	故貞雄
中原	富松眞砂子	故治

篤志寄附金

志布志本所受付

- 志布志市老人クラブ連合会 松山支部 1,100円
- 志布志市老人クラブ連合会 7,300円

物品寄附

自立支援センター「ひまわり」受付

- 子ども食堂
- カップ麺、長期保存食、冷凍食品、日用品等

- 馬場興市 大根
- 市役所福祉課 お茶、栄養剤等
- 匿名希望 茶葉、米6kg、保存食、缶詰、きゅうり、低温製法米等
- So Good
- じゃがいも、ピーマン

市役所総務課 長期保存食

志布志本所受付

- 榎屋幸代 車椅子
- 鈴木光子 車椅子・シャワーチェア 他
- 徳増良子 車椅子・オムツ
- 高倉律子 ポータブルトイレ・紙おむつ

受付期間

(令和7年4月25日から
令和7年5月9日まで)

令和7年度半島地震災害義援金

- 市役所松山支所募金箱 326円
- アイショップ(泰野)募金箱 7,282円

令和7年度半島大雨災害義援金

- 市役所松山支所募金箱 110円
- 健康ふれあいプラザ募金箱 2,551円

ミヤンマー地震災害義援金

- 有明町更生保護女性会 10,000円

義援金への
ご協力ありがとうございました。

「令和7年度トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金」を受け付けております。皆様の暖かいご支援をよろしくお願いたします。

《受付期間》

令和7年7月15日(火)～
令和7年12月26日(金)

新人職員の紹介



五関 勇樹
(ごかん ゆうき)

所属課：志布志本所 福祉課地域福祉係
趣味：映画鑑賞、筋トレ
今まで高齢者福祉の分野に16年間携わってきました。地域の皆さまと一緒に、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいければと思います。至らぬ点もあるかと思いますが、よろしくお願いたします。

志布志市健康ふれあいプラザ改修に伴う 駐車場利用制限について(お知らせ)

改修工事に伴い駐車場利用が制限されますのでお知らせします。

○場所：志布志市健康ふれあいプラザ
(志布志町志布志3222-1)

○期間：令和7年8月中旬～令和9年3月(予定)

志布志市健康ふれあいプラザをご利用の方は、アピア前市営駐車場利用のご協力をお願い申し上げます。障がいのある方、妊産婦の方など歩行が困難な方の駐車場を若干確保しておりますが、駐車できる台数に限りがありますので予めご了承ください。